

第6次芦屋町総合振興計画 令和2年度策定スケジュール及び計画構成等について

1 令和2年度の策定スケジュールについて（別紙1）

2 計画構成について（別紙2）

（1）計画構成案

第5次総合振興計画の計画構成を踏襲

（2）理由

町長ヒアリングや住民ワークショップなどの各種調査の結果、第6次総合振興計画においても、芦屋町が目指すまちづくりの方向性は変わらないものであり、引き続き取り組む必要があります。

ただし、各種調査結果等から考えられる「人財育成・発掘」「芦屋港の活性化の推進」といった重点的に取り組むべき内容や、第5次総合振興計画策定時にはなかった「地方創生」「SDGs」といった新たな要素を反映する必要があります。

【参考】

○地方創生（別紙3）

東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、地方の人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的とした一連の政策です。

○SDGs（持続可能な開発目標）（別紙4）

平成27年9月の国連サミットで採択され「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年（令和12年）までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。

3 審議会の進め方について（別紙5）（別紙6）

（1）審議の進め方案

2部会に分けて、各施策を審議

（2）理由

部会を設置することにより、発言の機会が増え、多岐分野にわたる審議内容を効率的かつ集中的に審議でき、活発な意見交換をすることができるため。